

## 8月24日は薬害根絶の日

### 薬害根絶は 私たち医療人の願いです

1999年8月24日、厚生省は薬害エイズ事件を反省し、薬害再発防止を決意する「誓いの碑」を庁舎正面に建立しました。

翌年からこの日を「薬害根絶デー」とし、薬害被害者の団体「薬被連」が国と交渉をおこなっています。私たちも、この行動に合わせて薬害防止を訴えています。

### 子宮頸がんワクチン被害防止

ワクチン接種が2010年度から公費助成され、多数の健康被害を発生させました。現在、接種の積極的な勧奨は中止。

接種後、手足のしびれや脱力、けいれんなどの副反応。記憶障害をおこした少女もいます。

安全性を検討した委員15人の中11人がメーカーから金銭を受け取り、癒着が問題となっています。

### 第三者監視組織をつくろう

2010年4月「薬害肝炎検証再発防止委員会」は、薬事行政を監視・評価する「第三者監視・評価組織」を提案しました。

第三者組織があれば、米国でのフィブリノゲン製剤承認取消の時点で、海外情報の収集を勧告し、被害拡大も防止されたはずですが。

いまだに実現されていない、第三者監視組織の実現を国に働きかけていきます。



## こんなにあった日本の薬害

### 1956 ペニシリンショック

アレルギーによるショック死

### 1961 サリドマイド

睡眠薬を妊娠中に服用し、手足や耳に奇形をもった子どもが生まれた。被害児は世界で数千人。日本約千人。日本では、レント博士の警告後、9カ月間も販売を継続。

### 1965 アンブル入りかぜ薬

大衆薬で死亡者。発売中止に

### 1970 スモン

下肢の麻痺や視力障害などの末梢神経障害が多発。70年に殺菌剤キノホルムが原因と判明。被害者約12000人。1935年には副作用の警告があったのに、整腸剤として大量販売した。

### 1971 クロロキン

抗マラリア薬による視力障害。

### 1983 薬害エイズ

エイズウイルスにより汚染された血液凝固因子製剤により血友病患者約1800人がHIVに感染した。アメリカでは安全な加熱製剤が83年に実用化。日本では85年まで危険な製剤が使用された。



### 1988 陣痛促進剤

陣痛促進剤により、母子の死亡や重大な障害を残す被害が続いた。

### 1989 MMRワクチン

3種混合ワクチンにより死亡者や重い障害が発生

### 1993 ソリブジン

抗がん剤との併用で死亡者多数

### 1996 薬害ヤコブ病

脳外科手術に使用したドイツ製ヒト乾燥硬膜がプリオンで汚染。100名以上がヤコブ病を発症し、植物状態の後に死亡。日本での使用禁止はアメリカから10年遅れの97年。

### 2002 薬害肝炎

C肝炎ウイルスに汚染された血液凝固因子製剤を投与されたことで、1万人以上が感染。2008年に国・製薬企業と基本合意。

### 2002 薬害イレッサ

肺がん治療薬、発売直後から副作用死多発。抗がん剤の承認・安全性情報伝達に改善課題を残した。

### 2006 薬害タミフル

インフルエンザの治療薬を服用した後、飛び降りなど異常行動で死亡。10代には使用禁止に。

### 2013 子宮頸がんワクチン

ワクチン接種を受けた少女に手足のけいれんなど後遺症が残る副反応。接種推奨を控える勧告。

### 詳しく知りたい方は

- ・薬害薬害根絶デー 書庫
- ・全国薬害被害者団体連絡協議会（薬被連）

<http://www.gaiki.net/yakugai/ykd/>

<http://homepage1.nifty.com/hkr/yakugai/>

2014/7

## 8月24日は薬害根絶の日

### 薬害根絶は 私たち医療人の願いです

1999年8月24日、厚生省は薬害エイズ事件を反省し、薬害再発防止を決意する「誓いの碑」を庁舎正面に建立しました。

翌年からこの日を「薬害根絶デー」とし、薬害被害者の団体「薬被連」が国と交渉をおこなっています。私たちも、この行動に合わせて薬害防止を訴えています。

### 子宮頸がんワクチン被害防止

ワクチン接種が2010年度から公費助成され、多数の健康被害を発生させました。現在、接種の積極的な勧奨は中止。

接種後、手足のしびれや脱力、けいれんなどの副反応。記憶障害をおこした少女もいます。

安全性を検討した委員15人の中11人がメーカーから金銭を受け取り、癒着が問題となっています。

### 第三者監視組織をつくろう

2010年4月「薬害肝炎検証再発防止委員会」は、薬事行政を監視・評価する「第三者監視・評価組織」を提案しました。

第三者組織があれば、米国でのフィブリノゲン製剤承認取消の時点で、海外情報の収集を勧告し、被害拡大も防止されたはずですが。

いまだに実現されていない、第三者監視組織の実現を国に働きかけていきます。



## こんなにあった日本の薬害

### 1956 ペニシリンショック

アレルギーによるショック死

### 1961 サリドマイド

睡眠薬を妊娠中に服用し、手足や耳に奇形をもった子どもが生まれた。被害児は世界で数千人。日本約千人。日本では、レント博士の警告後、9カ月間も販売を継続。

### 1965 アンブル入りかぜ薬

大衆薬で死亡者。発売中止に

### 1970 スモン

下肢の麻痺や視力障害などの末梢神経障害が多発。70年に殺菌剤キノホルムが原因と判明。被害者約12000人。1935年には副作用の警告があったのに、整腸剤として大量販売した。

### 1971 クロロキン

抗マラリア薬による視力障害。

### 1983 薬害エイズ

エイズウイルスにより汚染された血液凝固因子製剤により血友病患者約1800人がHIVに感染した。アメリカでは安全な加熱製剤が83年に実用化。日本では85年まで危険な製剤が使用された。



### 1988 陣痛促進剤

陣痛促進剤により、母子の死亡や重大な障害を残す被害が続いた。

### 1989 MMRワクチン

3種混合ワクチンにより死亡者や重い障害が発生

### 1993 ソリブジン

抗がん剤との併用で死亡者多数

### 1996 薬害ヤコブ病

脳外科手術に使用したドイツ製ヒト乾燥硬膜がプリオンで汚染。100名以上がヤコブ病を発症し、植物状態の後に死亡。日本での使用禁止はアメリカから10年遅れの97年。

### 2002 薬害肝炎

C肝炎ウイルスに汚染された血液凝固因子製剤を投与されたことで、1万人以上が感染。2008年に国・製薬企業と基本合意。

### 2002 薬害イレッサ

肺がん治療薬、発売直後から副作用死多発。抗がん剤の承認・安全性情報伝達に改善課題を残した。

### 2006 薬害タミフル

インフルエンザの治療薬を服用した後、飛び降りなど異常行動で死亡。10代には使用禁止に。

### 2013 子宮頸がんワクチン

ワクチン接種を受けた少女に手足のけいれんなど後遺症が残る副反応。接種推奨を控える勧告。

### 詳しく知りたい方は

- ・薬害薬害根絶デー 書庫
- ・全国薬害被害者団体連絡協議会（薬被連）

<http://www.gaiki.net/yakugai/ykd/>

<http://homepage1.nifty.com/hkr/yakugai/>

2014/7